



嘉手納っ子だより

第4号 令和6年7月1日(月)

嘉手納町立嘉手納小学校

電話 098-956-2264

発行 新城 剛

一学期のまとめと有意義な夏休みへ！

4月8日に始まった一学期前半も残り3週間程になりました。梅雨明け後の夏の暑さにも負けず、子ども達は、日々の学習、係や当番活動、ボランティア活動等に頑張っています。

学校では、これまでに一年生を迎える会、春の遠足、保健行事、水泳(プール開き)など、保護者の皆様のご協力を得ながら概ね行事に取り組むことができました。ありがとうございました。

さて、7月は夏休みを前に1学期前半の学習と生活のまとめの時期です。国語や算数などでは、これまでの学習内容を復習させることで、より一層の定着を図り、生活面ではこれまでの活動や行動を振り返ることで、頑張りや良さ、課題等を確認し、次の成長に繋げていくようにします。

7月20日から始まる夏休みでは、食事や睡眠、交通安全など健康と安全に十分気をつけながら、家庭学習や自由研究、ラジオ体操等にも積極的に取り組むなど、有意義な期間を過ごせるよう、保護者の皆様のご支援をお願い致します。



《平和教育》

「命の大切さ、平和を希求する心を育てる」などをねらいとした本校の平和教育を、6月19日に全校児童が体育館に集まり実施しました。

低学年「弟をおぶって山原まで疎開した話」(高江洲春子氏) 高学年「まだ幼かったが、男として父親の代わりに家族を支えようと頑張った話」(砂辺松善氏)のそれぞれお話を伺うことができました。高江洲さんは、芭蕉布の衣装に、島草履、当時の様子が目に浮かぶ語り口で話してくださいました。砂辺さんは疎開当時の話に加え、戦中戦後の食生活や、衣服、住居の様子、比謝川の山原船や軽便鉄道の話など嘉手納が中部の商業の中心地だったことも話してくださいました。「(戦争という愚かな)過去は変えられないが、反省はできる。」という子供達への言葉が大変印象に残りました。児童代表「大城清菜」さんは「戦争は怖い。今の当たり前前に感謝の気持ちを持ちたい。」と感想を述べていました。その他にも平和旬間には図書室での関連図書の紹介や戦争写真パネル展も開催し、平和への思いを新たにしました。



《7月の行事予定》

- 4日 宿泊学習(5年生)～5日 校外研修(嘉手納中参観)全4校時
- 9日 校内DX研 1・2年4校時 3～6年5校時
- 11日 町英語スピーチコンテスト
- 12日 校内なわとび大会
- 15日 海の日
- 19日 一学期前半終了(全学年5校時)
- 20日 夏休み(～8/21)
- 22日 個人面談(～26日) 寺子屋(～24日)



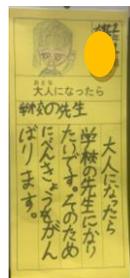
《8月の行事予定》

- 7日 学校閉庁日(～9日) ※緊急な連絡、問い合わせ等は嘉手納町教育委員会(教育指導課)へ
- 16日 旧盆(～18日)
- 20日 寺子屋(～21日)
- 22日 1学期後半開始(22, 23日全学年5校時)
- 23日 修学旅行保護者説明会(6学年) 16:00

《夢スクール・授業参観》

21日、たくさんの方々のご協力をいただき、全学年で「夢スクール」を開催することができました。「働くことの意義を理解し、将来につなげて考える機会とする」ことを目的としています。いもっちやダンス教室講師、消防・警察署職員、町図書館職員や幼稚園・中学校の教諭、南極観測隊・ドローン協会など、多種多様な職業の方に来校していただき、学年に応じた充実した学びの時間を過ごすことができました。保護者の皆さまにも多数参観していただき、お礼を申し上げます。

大切なのは、この学びをどのように生かしていくかということです。子ども達は、各学級でしっかりと振り返っています。ご家庭でも将来の「夢」についてぜひ話し合ってください。【1年生といもっち】 【夢短冊】



《人を大切にする聴くことの指導》

嘉手納町では、「人を大切にする聴くこと」の指導を、全校あげて行っています。本校においても、校長講話で「姿勢」や「言葉づかい」、話し手に視線を向けて、聴くことの大切さを何度も子ども達へ話をしました。現在、全ての学級で、「一事徹底」として、そのことに真剣に取り組んでいます。学びの環境を整え、安心して学習ができ、発信できる授業環境を整えるため、ご家庭のご理解・ご支援をお願いいたします。



【校長講話のスライド】

